

R 6 年度 高松市立庵治小学校 体力向上プラン

【学校教育目標】

「自ら考え、豊かな人間性と実践力のあるたくましい子どもの育成」
めざす児童像 ～ゆたかな子 たくましい子 かんがえる子 みがきあう子～

【本校の現状と課題】

- ・ 「新体力テストの数値分析の結果（R 5 年度）」より
 - 新体力テスト（男女別）において、男子は 20m シャトルランと立ち幅跳び、女子は立ち幅跳びとソフトボール投が県平均を上回っている学年が多い。
 - 男女ともに、握力、反復横跳び、50m 走の学校平均記録が県平均を下回っている学年が多い。
- ・ 児童の実態より
 - 多くの児童が休み時間等に屋外でしっかり遊ぶことができているが、屋内で過ごすことを好む児童も一定数いるため、積極的な外遊びを推奨していく必要がある。

【取組み】

あじっこチャレンジ カードの活用

- ・ 竹馬、ホッピング、一輪車等の技をレベル別に設定し、体育の授業や休み時間を利用してチャレンジし、達成できた技をカードに記録する。

なわとび記録会

- ・ 校内なわとび記録会（3 分間 8 の字大なわとび、学年×1 分間とび等）を実施し、学級やふれあい班で目標回数達成に向けてチャレンジする。目標を達成できた学級やふれあい班には表彰を行う。

マラソン大会

- ・ 学年別のコース（低学年:500m、中学年:750m、高学年:1000m）を設定し、前年度の記録の更新や自分の立てた目標記録の達成をめざしてマラソンチャレンジをする。

【目標】

- ・ 「新体力テストの数値における目標」
 - 男女とも、握力、反復横跳び、50m 走において県平均を上回る学年数を 4 学年以上にする。
 - 新体力テストの総合評価の人数 $\{(A+B) - (D+E)\}$ の数値がプラス値の学年数を 4 学年以上にする
- ・ 運動に対する意識・運動習慣における目標
 - 外遊びが好きで、進んで体力づくりをするたくましい児童を育成する。